

# SDGsについて考えてみよう

## 第7回 全12回連載 目標6 安全な水とトイレを世界中に 目標14 海の豊かさを守ろう

宗田 鯉(そうだ かつお)です。今月は紙づくりに欠かせない、水に関する目標について学びましょう。



二次元コードも活用ください。



第2回から、日本製紙グループに関わりの深いSDGsの目標を順次取り上げています。今回は当社グループの事業になくてはならない、水に関連する目標6と目標14について説明します。

**6** 安全な水とトイレを世界中に

### 目標「すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する」

#### 日本製紙グループと関連するターゲット

- 6.3 汚染の減少、投棄の廃絶と有害な化学物質の最小化
- 6.4 全セクターにおいて水利用の効率を大幅に改善する
- 6.6 山地、森林、河川など水に関連する生態系の保護・回復



目標6とターゲット全文 <https://bit.ly/2N9Nc8p>

**14** 海の豊かさを守ろう

### 目標「持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する」

#### 日本製紙グループと関連するターゲット

- 14.1 あらゆる海洋汚染を防止
- 14.3 海洋酸性化の影響を最小化



目標14とターゲット全文 <https://bit.ly/2N98frT>

#### 〈背景〉

世界の40%の人たちが、安全で衛生的な水を利用することができません。今後、地球温暖化による洪水や干ばつ被害、世界規模での人口増加によって、利用できない人の数がより増加するとされています。

また、ごみや汚染物質による、海洋の環境悪化が大きな社会問題になっています。陸地で発生するCO<sub>2</sub>などが海水に溶け込むことによる、海洋酸性化の海洋生態系への影響も危惧されています。

### 日本製紙グループの取り組み

当社グループの水・海洋に関連する取り組みは、持続可能な森林経営、生産での水の使用・排出、そして海洋酸性化の影響を最小化するためのCO<sub>2</sub>排出の削減と、バリューチェーン全体が関係してきます。

**プラスの影響**

水の浄化や、効率的な使用、海洋汚染防止に貢献。

**強化** 事例

持続可能な森林経営の実施 (目標6.6)

目標15に関連します <https://bit.ly/2Cb20Q3>

**強化** 事例

みんなの力で海をきれいに (目標14.1)

コラム1

バリューチェーン\*で考える

※ 製品またはサービスの形式で価値を提供するかまたは受け取る、一連の活動または関係者の全体

原材料調達

生産

輸送

販売・使用

分別・回収・リサイクル・廃棄

**マイナスの影響**

水の非効率な使用、水や海洋を汚染する。

**低減** 事例

環境負荷の軽減、水の循環利用 (目標6.3, 6.4, 14.1)

コラム2

**低減** 事例

CO<sub>2</sub>の排出削減 (14.3)

バリューチェーンを通じたあらゆる事業活動で、取り組んでいます。

目標13に関連します <https://bit.ly/2NDAtuV>

#### コラム1

### みんなの力で海をきれいに(目標14.1)

#### クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス(CLOMA)に参画

地球規模の課題である海洋プラスチックごみ問題の解決に向け、プラスチック製品の持続可能な使用や、代替素材の開発・導入を推進し、イノベーションを加速化する「クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス(CLOMA)」が設立されました(2019年1月)。

化学、製紙、食品、小売り業など業界を超えた約170社・団体(2019年2月時点)が参加、当社はアライアンスの運営を担う、幹事会社として参画しています。



紙は代替素材として期待されています。

#### 地域の海をきれいに

当社江津工場では、毎年6月に工場北側にある日本海の海岸清掃を行っています。2018年6月は協会従業員も併せ、約160人が参加しました。拾ったゴミはプラスチックゴミや木くずが主で、ゴミ袋で約150袋にもなりました。



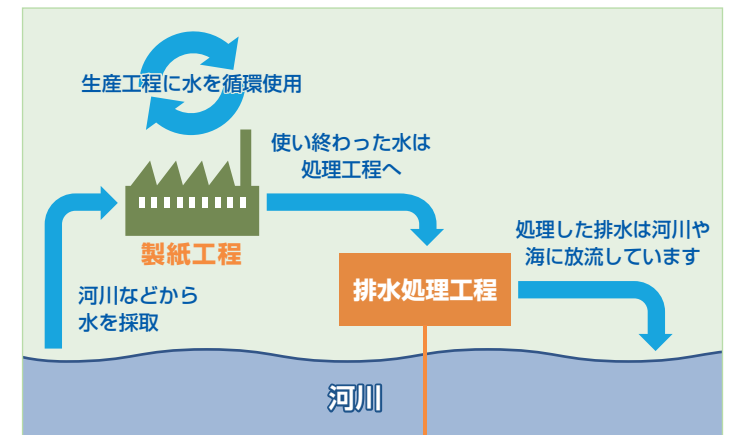
海岸清掃の様子

#### コラム2

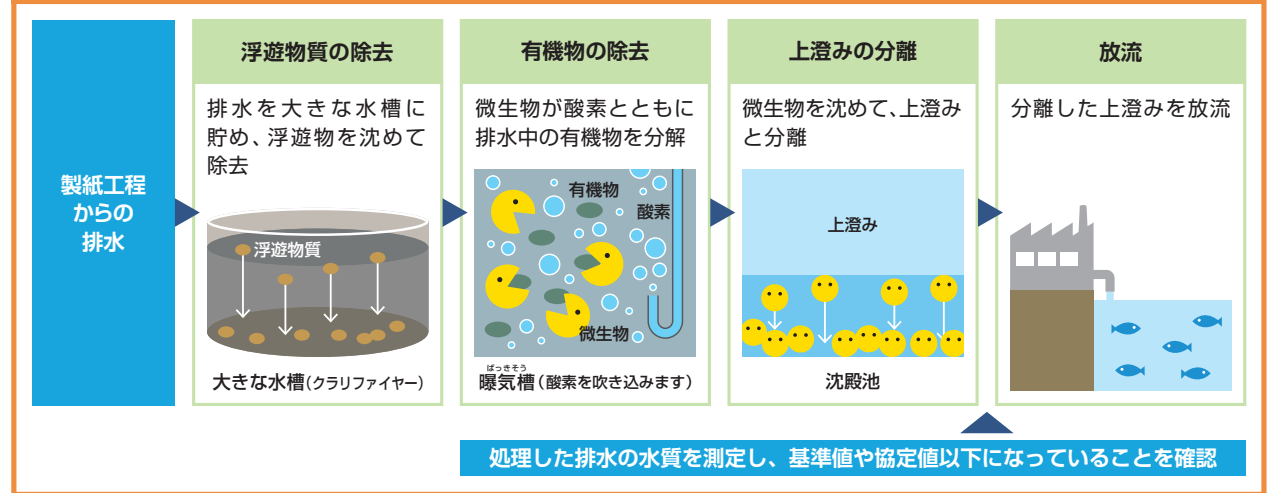
### 使った水は有効利用した後、排水処理し河川や海に戻しています(目標6.3, 6.4, 14.1)

紙はパルプ繊維を水中に分散させ、薄いシートにすることでつくられますが、その際に大量の水を必要とします。当社グループの製紙工場では、河川などから取水した水を、生産時に一部循環使用するなど、水利用効率の向上に努めています。

有効利用を経た排水には、微細繊維や製紙材料など、浮遊物や有機物が含まれています。当社グループでは、微生物などを用いた排水処理で水質汚濁物質を低下させ、pH管理をすることで、法令で定められた基準値や自治体と取り決めた協定値を順守しています。



#### 日本製紙グループ製紙工場の一般的な排水処理



目標6と14は、当社グループと関係が深いですね。また、目標同士もどうやら関連していますね。WEBアンケートに、ご意見をお寄せください。



アンケート <https://bit.ly/2P9DcMr>